



ひまわり



美咲特支 HP

高等部前期就業体験無事終了しました!

高等部では企業や福祉サービス事業所のご協力を得ながら、5月22日(月)から6月2日(金)までの10日間の前期就業体験が終了しました。途中、台風2号接近により、2日間はお休みや実習内容などの変更がありました。

校外実習では、初めての実習や慣れない環境で前半は緊張する生徒もいましたが、徐々に自分の良さを出しながら実習を行うことができました。また校内実習においては、各職業班で実習を行いました。1年生は初めての実習を経験する生徒がほとんどで、最初は少し戸惑う様子も見られましたが、後半にかけて少しずつ仕事に対する姿勢を学ぶことができました。

保護者のみなさまには実習期間中、送迎や健康管理等いろいろな面でご協力をいただき、心より感謝いたします。今後も生徒一人一人が自分の目標に向けて、職業の授業や学校生活に取り組んでくれることを期待しています。



【高等部2年 U・Rさん】

通所介護ひまわり石川で実習をしました。

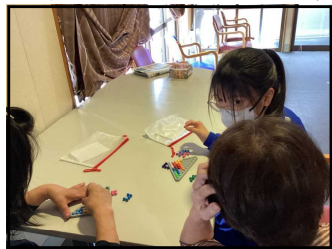
仕事内容で楽しかったことは”脳トレ”です。利用者さんと一緒に協力して”脳トレ”ができたのでよかったです。大変だったことはドライバーです。自分のかみをかわかすのはかんたんだけど、人のかみの毛をかわかしたことがないのでとてもきん張りました。写真は”脳トレ”をしているときの写真です。意外に”脳トレパズル”がむずかしかったです。

初の実習はしょうじき大変でした。また、自分の声の大きさが気になりました。相手に伝える声をだせているか気になっていました。

今回の実習目標は自分からあいさつをする。報告、連絡、相談を頑張るでした。

目標の達成状況は「自分からあいさつ」については、意識したのでできました。どんな場所でも自分からあいさつできるようにしたいです。報告、連絡、相談はさんかくでした。

今後の課題は所長さんに大きな声で話してねって言われたので、普段から大きな声で話をしたいです。今回の実習では固まりませんでしたが、どんな場面でも固まらないようにしたいと思っています。



【高等部3年 C・Rくん】

実習先は、長浜モーター

仕事内容は、くるまのせんしゃと、まっとあらいと、くるまのたいやあらいと、ごみとりと、そうこのかたづけです。



実習の目標は、おきやくさんや、じゅうぎょういんにおおきなこえであいさつするです。

目標は達成できました。

仕事内容でできたこと・ほめられたことは、①大きな声でおつかれさまといえるようになった。②さぎょうになってスピードがあがった。③社員が助言した一言一言をしっかりとかがえてこうどうしているとほめられました。

仕事内容でできなかったこと・指摘(注意)されたことは、ふきのこしがあるとしてきされました。

改善するために、ふきのこしがないかなんかいかくにんした。

働いてみての感想は、ながくてきつかったけど、くるまのせんしゃや、まっとあらいや、くるまのたいやあらいがたのしかったです。ふるたいむではたらくことのたいへんさをかんじました。もういっかい、長浜モーターでじゅうがしたいです。



【高等部3年 N・Sくん】

私は沖ハムに実習にいきました。

仕事内容は、テレビやサーターアンダギーなどの袋詰めです。

実習の目標は、コミュニケーションをとることと担当者の名前を意識する。グラムをはかったり決まった個数での袋詰めがんばることです。

目標は、実習先の人にコミュニケーションがみんなととれていましたといわれたので、達成できたと思います。

仕事内容でできたこと・ほめられたことは、ダンボールのくみだて、サーターアンダギーの袋詰め、ねだんはり、初めての仕事でしたが、器用にこなしているとほめられました。

仕事内容でできなかったことは、作業スピードに追いつけずに、少しパニックになりましたが、2日からはスピードについていきました。これを改善するために、自分が取り組んだことは、おちついて作業のてじゅんを一から見なおしたことです。

働いてみての感想は、たちっぱなしの作業で足がいたかったけど、作業と一緒にやる人が自分に気をかけて、お手洗いいたらとコミュニケーションをとってくれるから、いい実習体験になりました。

工場の仕事は経験できたので、後期実習ではスーパーで働きたいです。前期実習でのコミュニケーションをいかしてがんばりたいです。



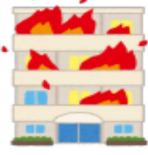
【おしらせ】

この学校だよりは、教育センター分教室のオフィス・アシスタント班の生徒達が、印刷と配付作業を担当しています。

災害時のお子さんの引き渡しについて

大きな自然災害や火災、事件・事故などが発生した場合、校舎内で通常の授業が実施できない時は、お子さんを保護者等の方に引き取っていただく必要があります。

たとえば、強い地震が発生して校舎が危険な状態となったために授業が継続できない場合や同様に火災が発生したために校舎内で授業ができない場合などです。



お子さんの引き渡しについては、災害等の状況にもよりますが、基本的にはマチコミメールなどを活用して学校からの連絡で行います。

この時に重要なのが、お子さんを保護者等の方に確実に引き渡すことです。万が一、後になって誰に引き渡したか分からなくなった場合や保護者等以外の方に引き渡してしまうことはあってはならないことです。

今後、PTAと連携して、引き渡し体制を整えて参りますので、どうぞご協力をお願いいたします。



プール安全祈願



5月15日(月) プール安全祈願がありました。水の神様や土地の神様に、今年も美咲特支の子どもたちや先生方、プールを利用するすべての人たちが、安全で健康にプールが利用できますようにと祈願しました。



これから本格的な夏が到来し、プール学習が始まります。学校では子どもたちの安全管理の徹底を最優先といたします。ご家庭においては日頃の健康管理と睡眠、食事をしっかりと摂っていただきますようお願いいたします。



令和5年度美咲青年教室 開級式



6月21日(日)本校体育館にて、令和5年度の美咲青年教室の開級式が開催されました。多くの会員(卒業生)が参加してにぎやかな会になりました。育成会会長のあいさつから始まり、美咲特支の校長先生、教頭先生のあいさつもありました。



その後、今年度の新しい会員の紹介では、3月に美咲特支を巣立って間もないけど懐かしい面々の青年達がいました。卒業して、それぞれの進路に分かれて行ったけど、みんなの母校は美咲です。定期的に集まって交流を深めて欲しいと思います。開級式の後には、キックベースボールでみんな盛り上がりました。また、次回会いましょう！



自立活動について



本校では幼稚部から高等部まで週に1~2時間の「自立活動」の時間があります。また、各教科や学校生活全般の中でも、必要に応じて自立活動を行っています。

「自立活動」は、特別支援学校や特別支援学級、通級による指導の場において、特別に設けられた指導領域です。

子どもたちが、それぞれの障害の状態や発達段階に応じて、自分の力を可能な限り発揮し、よりよく生きていけるよう、障害によって学習場面や日常生活で生じる様々なつまずきや困難を改善・克服するために必要な指導のことです。

指導内容は、「健康の保持」「心理的な安定」「人間関係の形成」「環境の把握」「身体の動き」「コミュニケーション」の6区分27項目の中から、児童生徒の実態や課題に応じて、必要な要素を選び出し、それを具体的な指導内容として設定します。具体的な取り組み例を挙げてみます。

新・転入生の皆さんや保護者の方の中には、「自立活動って何だろう?」と思われる方もいらっしゃるかもしれません。簡単にご説明します。

イライラすると相手のことまで考えられない。物に当たってしまう。



【自立活動】

- ・プリントに自分の気持ちの変化を記入する(環境の把握)
- ・イラッとした時は先生に話を聞いてもらう(人間関係の形成)

(コミュニケーション)

- ・気分転換の方法を考えて、試してみる(心理的な安定)

階段や段差はつまずくから怖い。暑い日は、怒って泣いちゃう。



【自立活動】

- ・体調の変化を感じる(健康の保持)
- ・自分の気持ちを絵カードや身振りで先生に伝える(心理的な安定)

(コミュニケーション)

- ・注視や周りを見る学習をする(環境の把握)
- ・バランス力をつける体操をする(身体の動き)

食事や排泄について、また不安になっている時の言葉のかけ方など、ご家庭と連携して取り組むこともあります。自立活動を通して、子どもたちがよりよく生活ができるよう、ご協力よろしくお願ひします。



幼・小学部 交通安全教室



5月29日(月)体育館で、3年ぶりに幼稚部・小学部の交通安全教室が行われました。沖縄警察署から仲田さん、交通安全協会から玉城さんと腹話術のけんちゃんが来てくれました。模擬信号を使って横断歩道を渡る練習もしました。今回の学びを、これから校外学習等でも生かしていきたいと思います。

